

黒沢池近隣公園が全面オープン

大蛇の民話にちなんだ遊具も



▲この公園の目玉は黒蛇をデザインしたローラーすべり台。子どもたちは、思い思いの滑り方を楽しんでいました(5月5日撮影)

新川周辺地区都市再生整備計画の一環で整備され、4月14日にオープンした黒沢池近隣公園は、村上駅の南東500m、東葉高速鉄道の高架下にあります。コンセプトは「八千代のふるさと景観と黒沢池の再生」。従来の景観と地形を生かして設計され、かつて周辺の水田を潤す水源だった黒沢池が再生されました。池の中央には木道が掛かり、展望デッキからは黒沢池が見渡せます。傾斜地にはローラー滑り台とツリーハウスを組み合わせた大型複合遊具。かまどベンチやソーラー式照明など、災害時にも対応しています。公園のあちこちに描かれ、滑り台のデザインにもなっている黒蛇は、この地域に伝わる大蛇の民話がモチーフになっています。

今号の紙面から

- ◆財政診断報告書の概要……………2
- ◆公共施設再編に係る有識者会議から提言書が提出されました……………3
- ◆姉妹都市タイラー市から親善訪問団が来日します……………4
- ◆八千代市の水道……………5

募集

エコツアーの参加者

八千代市の水道水源のひとつである栃木県渡良瀬遊水地を見学し、水資源の有効利用について理解を深めます。また、「野田市こうのとり」の里「野田自然共生ファーム」を見学し、自然再生・生物多様性の復活など環境と経済の調和を図った街づくりについて学びます。先着35人。大型バスで行きます。

▼日時 6月24日(火)午前7時50分市役所集合、午後5時帰着予定 ▼持ち物 弁当、水筒、上履き。動きやすい服装でお願いします ▼参加費 一人400円(保険代・高速代・施設利用料) ▼申し込み 6月2日(月)13日(金)に、電話で環境政策室(483)1151へ (環境政策室)

募集

「人まかせにしないで、地震・災害からいのちを守る」の参加者

講師・神田織音おりねさんが、防災のあり方について震災を体験した女性の立場から講談を語ります。防災士による「避難所に行かなくても済む備え」の講演も。市内在住・在勤の人対象。先着100人。2~5歳児の保育あり(要予約、先着5人)。

▼日時 6月28日(土)午前10時~午後0時30分 ▼場所 八千代台東南公共センター ▼申し込み 電話か直接男女共同参画センター(485)6505へ (男女共同参画センター)

募集

家庭教育講演会「子どもの自立と子どもを支える3つの力」の参加者

子どもたちは、これから新しい環境の様々な場面で、人との関わりが増えていきます。その際、必要なのがコミュニケーション能力。思春期にコミュニケーション能力や良い親子関係が築ければ、その後の人間関係や環境への適応能力が高まります。講演ではコミュニケーション能力の高め方を学びます。小・中学生の保護者対象。先着150人。保育あり(先着15人。要予約) ▼日時 7月7日(月)午前10時~正午 ▼場所 総合生涯学習プラザ ▼申し込み 6月2日(月)午前9時から電話で生涯学習振興課(481)0309へ (生涯学習振興課)

災害廃棄物の回収を行っています

清掃センターでは、「八千代市台風災害特別給付金」の支給対象者を対象に6月30日(月)まで災害廃棄物の回収を行っています。回収日時や方法など詳しくは、同センター(483)4521へお問い合わせください。(清掃センター)

財政診断報告書の概要



第三者である外部の専門家が客観的な視点で現状の財政分析や将来推計などを診断した、「八千代市財政診断報告書」が3月に提出されました。報告書は、「課題の絞り込み」、「類似団体比較」、「八千代市の財政リスクの検討と評価」、「経常収支比率」、「歳入面の検討」、「八千代市の財政目標設定と管理」で構成。ここでは、4項目の概要を紹介します。報告書は、情報公開室、市内図書館、市ホームページで見ることができます。お問い合わせは財政課 483-1151へ。

類似団体比較

最初に、財政指標を類似団体の中で比較しました。類似団体とは、人口と産業構造に基づき全国の市町村を35分類したものです。八千代市は人口15万人以上、2次・3次合計産業人口構成が95パーセント未満で3次産業人口が55パーセント以上の都市類型「IV-1」に該当。同累計は今回52都市あり、県内では、市川市・佐倉市・流山市・浦安市などが含まれます。

■表1 24年度の市財政指標と類似団体での順位

財政力指数	0.92	13位	公債費負担比率	16.4%	38位
実質収支比率	5.1%	32位	実質公債費比率	11.2%	45位
経常収支比率	94.8%	46位	将来負担比率	76.6%	43位

類似団体の中で、財政力指数^{*1}の順位は13位で、平均を大きく上回りました。財政力指数は下降傾向でしたが、25年度からは7年ぶりに交付税総額の減少が始まり、税収の回復傾向を考えると上昇傾向にあります。

実質公債費比率^{*2}は45位、将来負担比率^{*3}は43位と下位で、財政の課題となっています。将来負担額^{*4}は、八千代市開発協会の清算の影響を受けた24年度の微減を除いて増加傾向で、今後も増加が見込まれます。将来負担比率は数字上改善されているように見えますが、会計間のやりとりや特定事業対象地方債の増加などによるもので、実態は20年度・21年度とあまり変わりありません。将来負担比率の目標を決めて改善する場合、将来負担比率を改善することに目的があるのではなく、分子となる将来負担額をどのように減らすかが重要になります。

■表2 将来負担額、将来負担比率の推移

年度	将来負担額合計	うち地方債の現在高	将来負担比率
20	686億5,835万円	489億2,652万円	90.1%
21	689億1,323万円	496億 887万円	92.4%
22	668億3,641万円	489億9,210万円	77.1%
23	784億 786万円	494億3,538万円	81.1%
24	781億6,002万円	534億9,390万円	76.6%

八千代市の財政リスクの検討と評価

東葉高速鉄道の出資金と東京女子医大八千代医療センターへの継続的補助は自治体財政健全化法の債務にはなりませんが、実質的に市の負債です。合計約50億円は将来負担に含めなければなりません。

八千代市公共施設再編に係る有識者会議の提言によると、過去5年間の既存施設更新・改修にかかった額と今後40年間に必要な額を比較すると、今後年間で約11億円不足が生じると言われています。この不足額は負債になります。公共施設の除却のみではなく、負債として総合的な削減の計算に加える必要があります。これから完成する中央図書館・市民ギャラリー、総合グラウンドも含めて考えなければなりません。

経常収支比率

経常収支比率^{*5}は、23・24年度と2年連続で悪化しています。23年度の類似団体での順位は45位です。内訳は、人件費51位、扶助費18位、公債費36位、物件費43位、補助費等18位です。

経常収支比率の内訳を10年分比較すると、一番影響を与えているのは人件費です。公債費も増加傾向にあり、21年度からは物件費を上回りました。

人件費に関しては、定員管理（指標は人口千人当たり職員数）は類似団体のほぼ平均。給与水準（指

標はラスパイレス指数）

も、ほぼ同様です。人件費の経常収支比率は、職員給以外の人件費や年齢構成など総合的に考える必要があります。

物件費も高めで、23年度決算の経常収支比率で類似団体の平均を

約17パーセント上回っています。物件費の経常収支比率は、その大部分が委託事業の給与費部分などで、人件費の替わりになるものでもあります。物件費と人件費の両方が高いということは、直営・委託とも賃金部分の効率性が確保されていない可能性があります。

扶助費はその大部分が生活保護費ですが、市独自の高齢者福祉や子ども医療費助成なども含まれ、政策の効果とともに判断しなければならないものです。

公債費の経常収支比率はその性格上、下げることが難しいとされています。

実質公債費比率、将来負担比率を改善するためには将来負担債務を抑制・削減することが必要です。経常収支比率の改善には、公債費やその他の経常経費も含めて抑制・削減する必要があります。

八千代市の財政目標設定と管理

■負債を広く認識する

新しい将来負担の考え方は、自治体の負債認識を次のように広げ、管理・削減計画を立て、目標管理を行わなければなりません。

- (1) 実質的将来負担
 - (2) 将来負担概念のほか、簿外で管理されている、「補助の継続的約束」、「出資」の契約・覚書書の負債性の認識
 - (3) 公共施設管理計画の（積立）不足額の負債性の認識
- この考え方から将来負担比率を下げるには、分子の将来負担額を減らさなければなりません。そのため、新規の借入れや借り換えの場合は、その総額が毎年の元本返済額を下回ることが条件になります。

■表3 24年度経常収支比率の内訳

義務的経費	人件費	32.9%
	扶助費	10.7%
	公債費	18.7%
物件費		17.4%
維持補修費		0.7%
補助費等		5.6%
経常的繰出金		8.8%
合計		94.8%

5年間の削減目標を定めた場合の新規借入れ可能額

24年度の市の将来負担比率 76.6%、
公債費の元本償還分 約54億円（年額）

目標1 類似団体の中位（将来負担比率42.2%）

将来負担比率34.4%（約280億円）の削減が必要。
5年間で達成するためには、年56億円の削減。
（元本償還額）（削減額）（新規借入れ可能額）
54億円 - 56億円 = △2億円

目標2 類似団体の40位以内（将来負担比率65.5%）

将来負担比率11.1%（約91億円）の削減が必要。
5年間で達成するためには、年18億円の削減。
（元本償還額）（削減額）（新規借入れ可能額）
54億円 - 18億円 = 36億円

■新規借入れは削減額の範囲内で

上記の目標1の場合、削減額が元本償還額を超え新規借入れができません。目標2の場合は36億円の新規借入れが可能に。しかし、24年度の起債額は臨時財政対策債26億円を含めて94億円です。債務を拡大させない「削減額の範囲内での借入れ」ができていません。18億円の削減でも難しいと言えます。

経常収支比率は、第4次総合計画前期基本計画に掲げている「27年度末までに90パーセント」にするために、26年度までに経常支出である経常経費充当一般財源等を281億円にしなければなりません。24年度の経常支出が304億円。その差は23億円、7.6パーセントの削減です。数字上は小さく感じますが、経常支出は固定されたものなので簡単ではありません。この試算には、標準財政規模に24年度の臨時財政対策債発行可能額25億6,000万円が含まれています（実際の発行額も同額）。臨時財政対策債を発行しなかった場合、削減額は経常支出のうち47億円、15パーセントの削減が必要になります。

■市民や職員も参加して目標設定を

目標額、目標年次の決定には、市民や職員の参加も必要です。経常経費の削減は市民生活に直接影響するもの。慎重な議論を行うためにも、将来負担額や経常収支比率の内訳が開示される必要があります。そのためにも、ルール整備の検討が必要です。

※1 財政力指数

財政力を示す指数で、1に近い（または1を超える）ほど財政に余裕があるとされています。次の式で算出されます

$$\text{基準財政収入額}^{\text{※6}} \div \text{基準財政需要額}^{\text{※7}} \quad \text{【3カ年平均】}$$

※2 実質公債費比率

借金返済額が財政に占める割合で、次の式で算出されます

$$\{(A+B) - (C+D)\} \div (E-D) \quad \text{【3カ年平均】}$$

A：地方債の元利償還金

B：地方債の元利償還金に準ずるもの（準元利償還金）

C：元利償還金又は準元利償還金に充てられる特定財源。地方債を財源とした事業からの収入である公営住宅の使用料や地方債を財源として行った貸付金の元利償還金など

D：地方債の元利償還金及び準元利償還金について普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額

E：標準財政規模

※3 将来負担比率

借金総額が財政に占める割合で、次の式で算出されます

$$\{A - (B+C+D)\} \div \{E-F\}$$

A：将来負担額^{※4}

B：充当可能基金額（地方債の償還に充当可能な基金額）

C：特定財源見込額（地方債の償還に充当可能な特定の歳入の見込み額）

D：地方債の償還に要する経費として基準財政需要額に参入されることが見込まれる額

E：標準財政規模

F：元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額

※4 将来負担額

①～⑧までの合計額 ①当該年度の前年度における一般会計等に係る地方債現在高 ②債務負担行為に基づく支出予定額（地方財政法第5条各号の経費等に係るもの） ③一般会計等以外の特別会計に係る地方債の償還に充てるための一般会計等からの負担等見込額 ④当該団体が加入する一部事務組合・広域連合等の地方債の償還に係る地方公共団体の負担等見込額 ⑤職員の退職手当支給予定額に係る一般会計等負担見込額 ⑥地方公共団体の設立した一定の法人（地方公社、第三セクター等）の負債の額等に係る一般会計等負担見込み額 ⑦連結実質赤字額 ⑧当該団体が加入する一部事務組合・広域連合等の連結実質赤字額に係る一般会計等負担等見込額

※5 経常収支比率

地方税、普通交付税のように用途が特定されておらず毎年度経常的に収入される財源（経常一般財源）のうち、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費に充当されたものが占める割合です。次の式で算出されます。

$$(\text{経常経費に充当された一般財源の額}) \div (\text{経常一般財源等} + \text{減税補てん債} + \text{臨時財政対策}) \times 100$$

※6 基準財政収入額

普通交付税の算定に用いるもので、財政力を合理的に測定するために、標準的な状態において徴収が見込まれる税収入などを一定の方法によって算定した額です

※7 基準財政需要額

普通交付税の算定に用いるもので、標準的な行政を行った場合の財政需要を満たすための一般財源の必要額を算出した額です

公共施設再編に係る有識者会議から 提言書が提出されました

有識者3人で構成する「公共施設再編に係る有識者会議」から、地域経営・地方行政・建築の観点で、公共施設の再編について原則や方法などを取りまとめた提言書が市長に提出されました。提言書は、本市の「現状と課題」と「対策」で構成されています。ここでは、「現状と課題」の概要を紹介します。提言書は、情報公開室、各図書館、市ホームページで見ることができます。お問い合わせは、公共施設マネジメント準備室 ☎ 483-1151 へ

人口と財政

八千代市は、人口が増加しているにもかかわらず、人口が減少することを想定して公共施設を再編しなければならない状況にあります(表1)。32年には65歳以上の高齢者比率が25.4パーセント、75歳以上の後期高齢者比率は13.4パーセントとなり、高齢者福祉など社会保障費が増加する見込みです。人口増加を想定した公共施設やインフラは、人口減少に転じた時に大きな負担になります。

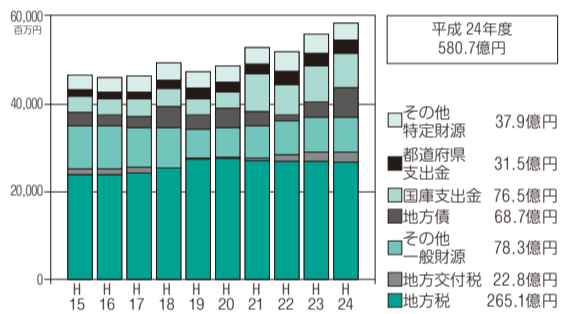
■表1 八千代市長期人口・高齢者比率予測

	平成22年	27年	32年	42年	52年
人口計(人)	189,781	194,932	196,798	194,892	189,253
高齢者比率	20.3%	24.0%	25.4%	26.8%	32.5%
後期高齢者比率	7.7%	10.4%	13.4%	16.5%	16.7%

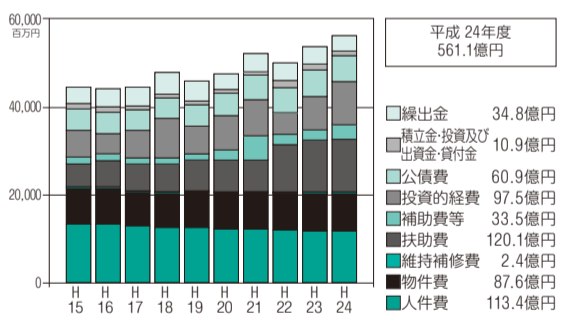
(国立社会保障・人口問題研究所)

財政状況は、歳入面では景気対策などにより増加傾向ですが、自主財源の柱である地方税は現状維持のまま(図1)。歳出面では、人件費は減少していますが、

■図1 八千代市普通会計 歳入決算額推移



■図2 八千代市普通会計 歳出決算額推移



物件費が増加し両者の合計はあまり変化がありません(図2)。扶助費は10年間で約2倍に増加し、普通建設事業費などの投資的経費も、全国的な傾向とは異なり増加傾向です。中長期的にみると、老朽化した公共施設、インフラの建て替え、造り替え需要が高まり、財政状況はさらに厳しくなると考えられます。

公共施設整備

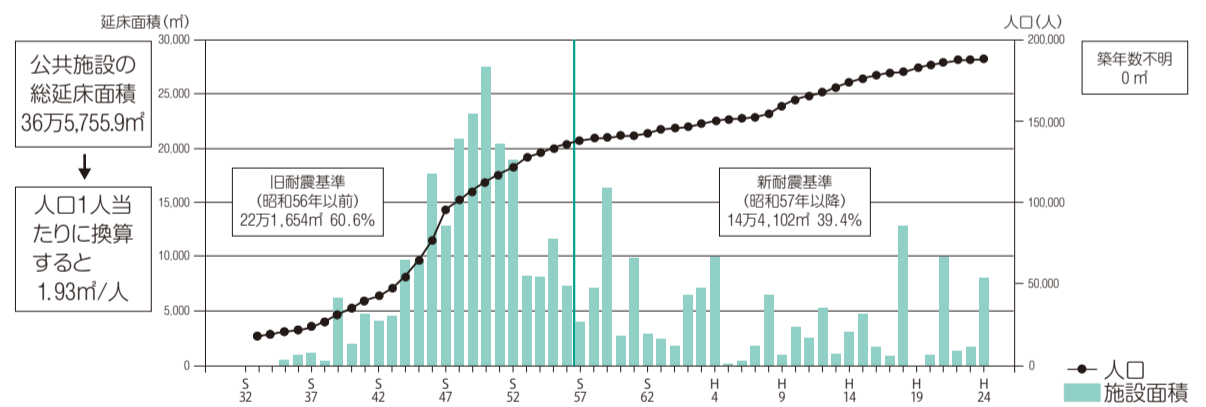
本来、初期に建設された施設が老朽化し始めた平成12年頃から老朽化施設の更新が行われるべきですが、実際には公共施設の新規投資が優先され、更新投資は後回しにされてきたと言わざるを得ません。昭和56年以前の旧耐震基準期の建築物の延床面積の割合は全体の61パーセント(図3)。平均的に投資した場合の理論的標準値が40パーセントなので、「老朽化が相当に進んでいる」と言えます。近い将来、築40年以上の建築物は大規模改修や更新が必要であり、財政的に大きな負担になると考えられます。

市の公共施設延床面積の用途別内訳は、学校施設の割合が高くなっています(図4)。再編では学校施設をいかに扱うかが大きな焦点となります。

更新投資

総務省が推奨する地域総合整備財団のソフトで算出すると、将来の更新投資必要額と予算不足率は次のとおりです。

■図3 八千代市の公共施設整備(平成24年度決算)



- ・今後40年間の更新・大規模改修費用に約1,650億円(年平均約41億円)必要
- ・過去5年間で、既存施設の更新・大規模改修に要した費用は年平均約30億円
- ・年間の不足額は約11億円
- ・不足を解消するには既存施設27パーセントを削減するか、一世帯当たりの負担を年額1万4,000円増やすかのいずれかが必要

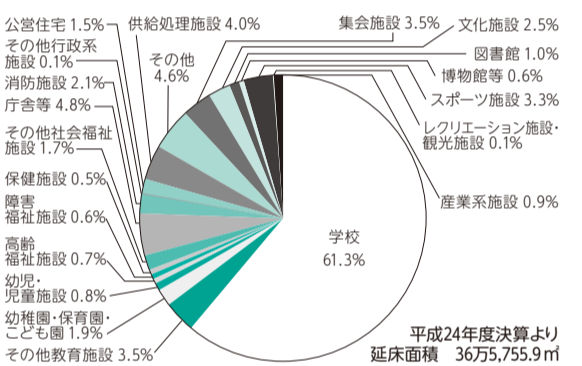
試算の対象に入っていない今後の新規投資分の建設、維持管理、運営費を加算すると、年間予算不足額はさらに5億円増の16億円、既存施設の削減率は35パーセント、一世帯当たりの市民負担額は2万円になります。人件費の削減を進めても、社会保障関係の扶助費の増加が著しく、他の費用を減らすことも難しい状況です。公共施設の予算不足は、公共施設の中で優先順位を付けて解消しなければなりません。

インフラの評価

インフラの更新投資予算が不足すると、公共施設の更新投資財源にも影響が出ます。今回は道路、橋りょうを簡易計算し、次の結果が出ました。

- ・道路 将来の更新費用は年間10.7億円。過去5年間の平均は7.1億円なので、33パーセント不足です
 - ・橋りょう 将来の更新費用は年間1.2億円。過去5年間の平均は0.96億円なので、20パーセント不足です
- この結果から、公共施設とインフラの計画的な整備は同時に検討する必要があります。

■図4 市内公共施設延床面積の用途別内訳



白色トレイは市役所ロビーなどで回収しています

市では、白色の発泡スチロール製食品トレイをリサイクルするため、拠点回収を行っています。洗って汚れを落とし、乾かしてから、市役所ロビー、教育

委員会庁舎、ふれあいプラザ、公民館などにお持ちください。

市内スーパーマーケットの一部では、白色トレイのほか、透明トレイ、卵パックなどの回収も行っています。詳しくは各店舗にお問い合わせください。

コース	6月の資源物・ごみ収集日	朝8時30分までに集積場所へ。不燃ごみは休日と重なった場合も収集		指定袋使用		資源物		コース	該当地域	不燃ごみ	有害ごみ	可燃ごみ	びん・缶・ペットボトル類	紙パック類	紙類																																																																														
		不燃ごみ	有害ごみ	可燃ごみ	びん・缶・ペットボトル類	紙パック類	紙類																																																																																						
1	平日9時~16時30分(祝日を除く) 047(483)4506 (収集依頼受付・要予約)	粗大ごみ受付専用電話 0120(8)44530	フリーダイヤル(アクセス専用)	不法投棄通報受付専用電話 0120(8)44530	1	大和田(成田街道南側)、萱田町(成田街道南側)、村上(3200・3300・3500番台の成田街道南側)、大和田新田(県道幕張八千代線より東側)、高津(県道幕張八千代線より東側)	3	第1火	17	第3火	月・水・金	木	土	9	村上(成田街道北側で新川西側)、萱田町・萱田・大和田(成田街道北側から東葉高速線南側)、大和田新田(300・400・500・700番台の成田街道北側から東葉高速線南側)、ゆりのき台1・2丁目	5	第1木	19	第3木	月・水・金	火	土																																																																							
					2	八千代台北	10	第2火	24	第4火													11	第2木	27	第4木	火・木・土	13	第2金	27	第4金	火・木・土	水	月																																																											
					3	八千代台西、八千代台南	17	第3火	3	第1火																									12	第2木	26	第4木	12	第2木	6	第1金	20	第3金	火・木・土	水	月																																														
					4	八千代台東	24	第4火	10	第2火																																						13	第3木	5	第1木	26	第4木	12	第2木	6	第1金	20	第3金	火・木・土	水	月																															
					5	上高野	4	第1水	18	第3水																																																					14	第2木	27	第4木	13	第2金	27	第4金	火・木・土	水	月																				
					6	村上団地	11	第2水	25	第4水																																																																15	第3木	6	第1金	27	第4金	13	第2金	火・木・土	水	月									
					7	村上(新川の東側)、下市場、村上南、勝田台北	18	第3水	4	第1水																																																																											16	第4木	27	第4金	13	第2金	火・木・土	水	月
					8	神野、下高野、堀ノ内、保品、米本団地、米本	25	第4水	11	第2水																																																																																			

◆お問い合わせは、クリーン推進課 ☎ (483) 1151 または 清掃センター ☎ (483) 4521 へ



国際姉妹都市タイラー市から 親善訪問団が来日します

八千代市とアメリカ合衆国タイラー市は、平成4年に姉妹都市提携を結び、親善訪問団の派遣と受け入れを行っています。

今回も7月11日(金)から15日(火)までの期間、タイラー市から親善訪問団が来日する予定です。

ここでは、これまでの歩みや受入行事の概要などを紹介します。

さまざまな交流をしています

市は市制25周年記念事業の一環として、タイラー市と姉妹都市提携を行うことを決め、平成4年5月にはタイラー市のローズガーデンで、同年8月には八千代市の市民会館で調印式を行いました。これまで八千代市からは9回238人、タイラー市からは7回257人の親善訪問団がそれぞれの市を訪問。ほかにも、八千代少年少女合唱団がタイラー市を訪問したり、タイラー市選抜サッカーチームを「コミュニティワールドカップサッカー in 八千代」へ受け入れたたりしています。

また、市内中学校で英語を指導する6人のALT(外国語指導助手)のうち、4人がタイラー市から派遣されています。

タイラー市ってどんなところ

タイラー市は、左下の地図にあるとおりアメリカ合衆国で2番目に大きいテキサス州の北東部に位置しています。日本との時差は14時間。人口は約10万5,000人で八千代市の半分ほどですが、面積は約3倍の148.1平方キロメートルあります。

有数のバラの産地で「バラの都」と言われており、その生産量はアメリカ国内の3分の1にもなります。ダウンタウンの西にあるローズ・ガーデンは全米最大級のバラ園です。5万6,600平方メートルの敷地に、約550種、3万8,000本以上のバラを栽培しています。

八千代市にもバラ園があり、バラが取り持つ縁で交流が深まっています。

両市の更なる友好を願ってタイラー市では、式典が行われた10月18日を「八千代市とタイラー市の姉妹都市の日」と決めました。

翌25年には、タイラージュニアカレッジからチアリーダーチーム「アパッチベルズ」とバンドチーム「アパッチバンド」のメンバーなど総勢98人が来日し、市民会館でチアリーダー公演を行いました。



▲ テキサス大学の学生と交流する訪問団の高校生

7月11日(金)から15日(火)までの期間、 親善訪問団が来日します

次の日程でタイラー市の親善訪問団が来日します。八千代市国際交流協会が受け入れの実行委員会を組織し、準備を進めています。皆さんも温かくお迎えください。

日程	内容
7月11日(金)	八千代市長表敬訪問 ⇒歓迎昼食会 ⇒ウェルカムパーティー
12日(土)	国指定重要無形文化財「佐原の夏祭り」を見学
13日(日)	ホームビジット
14日(月)	日本文化体験 ⇒さよならパーティー
15日(火)午前中	成田空港から帰国

タイラー市のプロフィール

- 位置 テキサス州の北東部。ダラス・フォートワース国際空港から車で2時間程度の場所にあります
- 人口 約10万5,000人
- 面積 148.1km²
- 気候 年間平均気温18度。2013年の最高気温は40度、最低気温はマイナス9.4度



▲ タイラー市ローズ・ガーデン

提携から22年。ますます 友好関係を深めています

姉妹都市提携から20周年を迎えた平成24年には、若い世代にも姉妹都市交流を知ってもらおうと高校生の参加者を募集しました。選ばれた高校生10人を含む44人がタイラー市を訪問し、記念式典に参加しました。

費は一世帯1000円です。
問い合わせは、いずれも環境政策室(ほたるの里づくり実行委員会事務局) ☎(483)1151へ

6月は動物の正しい飼い方推進月間です

次のことに注意して、動物を適切に飼いましょう。

- 動物を飼う前に
動物を飼える環境であるかどうか、責任を持って最後まで飼えるかどうか、よく考えましょう。動物を選ぶときは、世話の方法やかかりやすい病気、習性や特徴などの確認を。
- 名札をつけて飼い主がわかるように
迷子札やマイクロチップをつけましょう。特に飼い犬は、首輪などに登録鑑札と狂犬病予防注射済票をつけることが狂犬病予防法で義務付けられています。
- 犬の放し飼いは禁止
犬はつないで飼いましょう。犬を散歩させる場合は、犬を制止できる人がひもを短く持ちましょう。
- 責任を持って最後まで面倒を見る
万一飼えなくなった場合は、新しい飼い主を探してください。見つかからない場合でも、絶対に動物を捨てずに、習志野健康福祉センターや動物愛護センターに相談を。
- 糞尿は飼い主が責任を持って処理しましょう
●不妊去勢措置を行いましょう
●動物に触ったら必ず手を洗いましょう
- 「犬の正しい飼い方・しつけ方教室」を定期的に開催
学校の授業や地元の勉強会などにも無料で講師を派遣しています。
- 犬・猫に関する相談、問い合わせ 習志野健康福祉センター ☎047(475)5151、動物愛護センター東葛飾支所 ☎04(7191)0050へ。(健康福祉課)

市ホームページにバナー広告を掲載しませんか

市ホームページに掲載するバナー広告を募集します。

「トップページ」に加えて、「くらしの情報」「まちの情報」「産業・ビジネス」「市政情報」をクリックした先の計5ページに広告が表示されます。

▼掲載期間 1か月を基本単位として、最長で27年3月31日まで
▼規格 縦60ピクセル×横150ピクセル。容量20キロバイト以内。
データ形式はGIF、JPEGまたはPNG。動画不可 ▼掲載料 1か月2万円 ▼申し込み 市ホームページに掲載している「ホームページ広告掲載要領」の内容を確認し、市が委託する広告代理店に申し込んでください。広告の原稿や電子データなどの作成にかかる費用は自己負担です (広報広聴課)

募集 タイラー市親善訪問団 交流パーティーの参加者

八千代市国際交流協会受入実行委員会では、タイラー市親善訪問団との親睦を深めてもらうため、パーティーと日本文化体験への参加者を募集しています。それぞれ先着20人。

①ウェルカムパーティー ▶日時 7月11日(金)午後6時から ▶場所 ウィシュトンホテルユーカーリ ▶参加費 6,000円 ▶服装 ジャケット、ネクタイ着用



◀ 前回のウェルカムパーティー。3本締めでお開きに。

②日本文化体験 着付けや茶道などを体験する訪問団との交流。▶日時 7月14日(月)午前9時から ▶場所 ふれあいプラザ ▶参加費 無料 ▶服装 平服



◀ 前回の日本文化体験。

③さよならパーティー ▶日時 7月14日(月)午後6時から ▶場所 ウィシュトンホテルユーカーリ ▶参加費 6,000円 ▶服装 ジャケット、ノーネクタイ

申し込みは6月16日(月)必着で、ハガキに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、希望イベント名を書き、〒276-8501市役所国際推進室内八千代市国際交流協会事務局へ郵送。ハガキ1枚に一人のみ。家族で参加する場合は、1枚に複数名記入可。問い合わせは月曜・水曜・金曜日と同協会事務局 ☎752-0593へ

この特集のお問い合わせは
国際推進室 ☎483-1151へ

八千代の水道 安全で安心して飲める水

水道は、電気・ガスとともに、日常生活に欠かせないものです。今回は、安全で安心して飲める水道水などを紹介します。

(上下水道局経営企画課 ☎483-6572)

安全な暮らしのために

●水道管の耐震化

本市の水道は、昭和42年から市街地の拡大とともに整備されてきました。しかし、昭和40年代までに布設された水道管の大半は石綿セメント管で、30年以上が経過し、老朽化による更新時期を迎えています。

このため平成10年から、耐久性・耐震性に優れたダクタイル鋳鉄管や鋼管などへの更新工事を進めています。工事は、毎年10キロメートル以上実施し、29年度を目標に、完了させる予定です。今年3月末現在、水道管の総延長は約677キロメートル。このうち約303キロメートルを、ダクタイル鋳鉄管などの耐震管に更新しました。

今後も、安全な暮らしのため、災害に強い水道を目指して、水道管の更新・耐震化を進めていきます。



●上下水道局職員を装った悪質な業者にご注意を
職員を装って水道器具の販売を行うといった詐欺まがいの事件が発生しています。上下水道局では、蛇口などの器具類や浄水器の交換・販売や依頼のない水質検査は、一切行っていません。
不審に思ったら家の中に入れず、上下水道局にお問い合わせください。

●水道水を用意

災害など緊急時の飲料水として、一人1日当たり3リットルの水を、最低3日分を目安に用意しておくことをお勧めしています。水道水の場合、ふた付きの容器に空気が入らないように入れ、日光の当たらない場所で保管し、3日ほどで交換してください。また、お風呂の水は災害時に生活用水として利用できますので、捨てずに残しましょう。

安心して飲める水

●水質検査

皆さんに安心して飲んでいただける水道水を供給するため、定期的に、51項目の水質検査を行っています。水の色、濁り、残留塩素濃度は毎日確認しています。

水質検査結果の詳細は、維持管理課、市ホームページで見ることができます。

●漏水の発見

○宅地内で漏水を発見した場合

水道料金がいつもより急に増えたら、家庭内のすべての蛇口を閉めた状態で、水道メータを確認してください。メータ中央にある銀色のコマが回転している場合、漏水している恐れがあります。

漏水の疑いがあるときは、速やかに市指定給水装置工事店に修理を依頼してください。修理費用は、個人負担となります。

○道路などで漏水を発見した場合

雨が降っていないにもかかわらず、道路上に水たまりができている場合は、漏水の恐れがあります。漏水を放置すると道路が陥没することもあり危険ですので、上下水道局にご連絡ください。

6月議会の日程

■日程 ▼6月4日(水)開会 ▼10日(火)〜12日(木)一般質問 ▼13日(金)一般質問、質疑 ▼17日(火)・18日(水)各常任委員会 ▼26日(木)総括審議 ※本会議と各委員会の傍聴ができます。委員会の傍聴人定数を7人から10人に増やしました。6月議会から陳情の審査は委員会までとなり、本会議では採決しません
■インターネット中継 本会議を八千代市議会ホームページで生中継します。通常は会議の翌日(土曜・日曜日を除く)から録画中継でも見られます。詳しくは、議会事務局 ☎(483)1151へお問い合わせください。(議事課)

第五期空間放射線量測定計画を策定

26年4月から27年3月までを期間とする第五期測定計画を策定しました。この計画に基づき、次の4つの項目で測定を実施します。測定結果は、随時ホームページで公表します。

- ①定点測定：前年度まで実施した定点測定箇所22施設の空間放射線量を年2回測定し、時間の経過に伴う除染効果の推移やウエザリング効果の状況を把握します。
- ②詳細測定：「平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」が除染に係る基準として定められた3地区(小池、保品、勝田台)を年2回測定します。
- ③公共施設の測定：公共施設の管理者が、空間放射線量測定器を使って測定します。
- ④その他の測定：私有地の測定用に市民への測定機器の貸し出しも実施します。測定結果が周辺より1マイクロシーベルト以上(地表1メートル)だった場合には、市職員が改めて測定します。(環境保全課)

ほたるの里の環境整備に参加してみませんか

ほたるの里では、ホテルをはじめとする多くの水辺の生きものが生息できる環境を作るため、6月7日(土)と7月19日(土)に環境整備を実施します。事前の申し込みは不要です。帽子や飲み物を持参するなど、暑さ対策をしてご参加ください。

■ほたるの里を環境学習の場としてご利用ください

ほたるの里は子ども会などの団体が、環境学習の場として利用できます。事前に環境政策室へご連絡ください。

■ホテルメイトになりませんか

ほたるの里づくり実行委員会では、ほたるの里の自然環境保全のため、一緒に活動してくれるホテルメイトを募集しています。年会

お知らせ

市役所
〒276-8501 大和田新田312-5
☎483-1151 (代表)

防災無線の自動電話応答サービスの通話料が無料に

防災無線で放送した内容を、電話で確認できる、自動電話応答サービスの専用電話番号が変わります。6月16日(月)からは、通話料が無料になります。新しい専用電話番号は☎0120-970-911です。(総合防災課)

年金受給者で住所・金融機関を変更するときは届け出を

国民年金や厚生年金を受給している人で、住所や年金受取金融機関などを変更する場合は、「年金受給権者住所・支払機関変更届」に必要事項を書き、船橋年金事務所へ郵送してください。届け出書類は、国民年金室または支所・連絡所で配布しています。23年7月から日本年金機構に住民基本台帳コードを登録している人は、年金事務所への住所変更の届け出は必要ありません。登録の有無は船橋年金事務所☎424-8811へ確認してください。(国民年金室)

児童手当・特例給付の現況届は6月30日(月)まで

児童手当・特例給付を受けている人は、6月1日時点での現況届を提出する必要があります。郵送された現況届を6月30日(月)までに元氣子ども課または支所・連絡所に提出してください。提出がないと、受給資格があっても6月分以降の手当が受けられなくなる場合があります。また郵送の場合も6月30日(月)必着です。▶必要書類 ①「26年度市(区町村)民税所得課税証明書」…26年1月1日現在、八千代市に住民登録がない場合に必要です。②「健康保険被保険者証の写し」…受給者が厚生年金等に加

入している場合は必要です。国民年金加入者は必要ありません。③その他提出書類は現況届の備考欄をご覧ください(元氣子ども課)

あき地の雑草除去を

雑草が伸びたあき地は、害虫が発生したり、ごみが捨てられたりして、近所に迷惑をかけることがあります。あき地の所有者・管理者は、年2回程度刈り取り、適切に処分してください。(環境保全課)

教科書展示を行います

小・中学校、特別支援学校の教科書を展示します。▶日時 6月13日(金)~29日(日)(月曜日と27日(金)を除く) 火曜~金曜日/午前9時~午後7時、土曜・日曜日/午前9時~午後5時 ▶場所 緑が丘図書館 ▶問い合わせ 教育委員会指導課 ☎481-0301

がけ崩れにご注意を

梅雨を迎え降水量の増加でがけ崩れがおこる恐れがあります。「水が吹き出す」、「亀裂が入る」、「小石がぱらぱら落ちてくる」、「地鳴りのような音がする」などに気付いたら早めに安全な場所に避難し、通報してください。また、市では携帯電話などに防災情報を配信しています。このやちよ情報メールへの登録をお願いします。

登録は、yachiyo@sg-m.jpに空メールを送った後、返信メールの案内に従い、手続きをしてください。(土木建設課・総合防災課)

2か所の小体育館に施設予約システムを導入

7月1日(火)から八千代台近隣公園小体育館と勝田中央公園小体育館に、自宅のパソコンなどからインターネットを利用して、施設の予約や空き状況の確認ができる施設予約システムを導入します。

導入後の抽選申込や予約は、すべて施設予約システムで受け付けます。事前に利用者登録が必要です。

すでに他の施設で利用者登録をしている団体は、利用者登録番号をそのまま利用できますが、利用する小体育館への登録が必要です。▶申し込み 利

用者登録申請書、団体名簿、運転免許証や保険証など本人確認ができるものを持参し、利用する小体育館窓口(月曜日休館)へ。問い合わせは、八千代台近隣公園小体育館☎483-4977 勝田中央公園小体育館☎487-7667へ(文化・スポーツ課)

スズメバチ等駆除用防護服の貸し出し

自宅のスズメバチなどを駆除するとき、防護服を無料で貸し出します。数に限りがありますので、事前に環境保全課へ確認してください。公園など市が管理する場所については、市で駆除しますのでご連絡ください。▶対象 市内在住または在勤で、市内で駆除する人(環境保全課)

市・県民税税額決定納税通知書を発送します

26年度の市・県民税税額決定納税通知書は、6月10日(火)に発送を予定しています。届きましたら、内容をご確認ください。所得課税証明書などは、同日から発行できます。(市民税課)

農業委員会委員選挙立候補予定者説明会は6月18日(水)

任期満了に伴う市農業委員会委員選挙の投票日は7月13日(日)。立候補の受け付けは7月6日(日)です。事前に、立候補予定者のための説明会を行います。▶日時 6月18日(水)午前10時から ▶場所 市役所5階第3会議室(選挙管理委員会事務局)

夜間・休日急病診療	◆急病のときは、まず、当番医で受診を
月~金曜日 19:00~翌8:30	テレホン案内 内科系(小児科) ☎482-6870
土曜日 17:00~翌8:30	外科系・その他の科目 ☎482-6871
日曜日・祝日 年末年始 8:30~翌8:30	歯科 ☎482-6872 ※小児科・その他の科目・歯科は、日曜・祝日・年末年始の8:30~17:00のみ
つながらないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます。	
やちよ夜間小児急病センター	
東京女子医科大学八千代医療センター内 毎日18~23時 ☎458-6090 ※23時以降は☎450-6000へ	
こども急病電話相談	
お子さんの急病時、受診が必要と判断に迷う時などに看護師や小児科医が相談に応じます。 毎日19~22時 局番なしの☎#8000	

保健

〒276-0042 ゆりのき台2-10
保健センター母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646



プレママ教室

友達をたくさん作って、妊娠・出産・子育てを楽しみましょう。助産師による妊婦体操、食生活(妊婦さんの食事や離乳食)、お口の健康。▶日時 7月31日(木)午後1時15分~4時30分。15分前から受け付け ▶場所 保健センター ▶対象 初めて赤ちゃんを迎える人。なるべく妊娠7か月前後を目安に受講を。2人目以降は要相談 ▶持ち物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、フェイスタオル、飲み物。動きやすい服装で参加を ▶申し込み 電話で母子保健課へ

マタニティ広場

地域子育て支援センターで、妊婦さんや先輩ママとの交流会を開催しています。先輩ママは赤ちゃんもつれてきます。出産準備や分娩のこと、子育てのことなどを、たくさん聞いて不安を解消しましょう。母子健康手帳と一緒に交付した、すくすくセット内の教室案内を参考に各地域子育て支援センターへ電話で申し込んでください。

■7月の日程 1日(火)・あいあい(八千代台南保育園内)、8日(火)・すてっぷ21勝田台、9日(水)・たんぼぼ(村上北保育園内)、15日(火)・すてっぷ21大和田、16日(水)・つばめ(睦北保育園内)、23日(水)・緑が丘公民館(問い合わせは高津南保育園内こあら☎450-0942へ)

パパとママの子育て教室(半日コース)

赤ちゃん人形を使ったお風呂の入れ方の実習。産後、赤ちゃんのいる生活についてパパ同士、ママ同士での話し合いも行います。夫婦で赤ちゃんとの生活をイメージしてみませんか。先着30組。▶日時 7月19日(土)午前9時30分~正午、午後1時30分~4時のいずれか。15分前から受け付け ▶場所 保健センター ▶対象 初めて赤ちゃんを迎える夫婦。なるべく妊娠7か月前

6月の相談案内

※祝日はお休みです

ふれあい相談	心の相談	法律相談	緑の相談	消費生活相談	高齢者総合相談	子どもの総合相談(0~18歳)	青少年の非行に関する相談	教育相談	適応支援相談	ことばと発達	成人の健康相談	悩み電話相談	女性、こころの悩み電話相談	ほっと相談	メンタルヘルス	ごとの悩み	地域職業相談室	職業相談	住宅耐震相談	建築相談	登記・測量相談	予約制			行政相談	
																						交通事故相談	法律相談	法律相談		
火・木曜日 13時~16時	13時~16時(予約制)	4日(水)・18日(水)	26日(月)	9時~12時 12時~13時 13時~16時	月~金曜日 8時30分~17時	月~金曜日 8時30分~17時	月~金曜日 9時~16時	月~金曜日 9時~16時	月~金曜日 9時~17時	月~金曜日 9時~17時	月~金曜日 9時~17時	火・木・金曜日 9時~16時	火・木・金曜日 9時~16時	11日(水) 9時30分~15時30分(予約制)	2日(月) 10時~16時	月~金曜日 9時~17時	9日(月) 10時~16時(予約制)	20日(金)	12日(木)	19日(水)	11日(水)・25日(水)	23日(月)	27日(金)	3日(火)・6日(金)・10日(火)・13日(金)・17日(月)・20日(木)・24日(日)	16日(月)	
社会福祉協議会相談専用 ☎(487)2940	社会福祉協議会 ☎(483)3021	環境緑化公社 ☎(458)6446	消費生活センター ☎(485)0559	月~金曜日 8時30分~17時	月~金曜日 8時30分~17時	月~金曜日 8時30分~17時	月~金曜日 9時~16時	月~金曜日 9時~16時	月~金曜日 9時~17時	月~金曜日 9時~17時	月~金曜日 9時~17時	火・木・金曜日 9時~16時	火・木・金曜日 9時~16時	11日(水) 9時30分~15時30分(予約制)	2日(月) 10時~16時	月~金曜日 9時~17時	9日(月) 10時~16時(予約制)	20日(金)	12日(木)	19日(水)	11日(水)・25日(水)	23日(月)	27日(金)	3日(火)・6日(金)・10日(火)・13日(金)・17日(月)・20日(木)・24日(日)	16日(月)	
市役所 ☎483-1151(代表)																										

後を目安に受講を。▶持ち物 母子健康手帳、筆記用具、飲み物 ▶申し込み 電話で母子保健課へ

1歳6か月児歯科健康診査

むし歯予防のために歯科健診や歯みがきの相談などを行います。対象者には、個別に通知します。▶日時 6月13日(金)・17日(火)・23日(月)、7月7日(月)・8日(火)。午後1時～1時30分受け付け。所要時間約90分 ▶場所 保健センター ▶対象 24年8月・9月生まれ ※通知の日程で都合の悪い場合や通知が届いていない人は、電話で母子保健課へ

歯と口の健康週間 「歯と口は健康・元気の源だ」

6月4日(水)から10日(火)までは歯と口の健康週間です。かかりつけ歯科医で定期的に歯科健診や歯石を取るなど、自分の歯と口の健康に関心を持ち、むし歯や歯周疾患を予防しましょう。



- HIV抗体検査と肝炎検査(予約制) 検査は無料・匿名。肝炎のみの検査も可。結果は当日、口頭で。▶日時 6月5日(木)、7月3日(木)午後1時～2時・午後5時30分～7時、6月19日(木)午後1時～2時 ▶場所 習志野健康福祉センター ▶申し込み 疾病対策課 ☎475-5154へ。2週間前から受け付け
- 精神保健福祉相談(予約制) 精神疾患・心の健康についての相談。▶日時/場所 7月1日(火)午後2時から/八千代市障害者福祉センター、7月8日(火)午後2時から/習志野健康福祉センター ▶申し込み 地域保健課 ☎475-5152
- ピアサポート相談(予約制) 精神障害の経験者が相談を受けます。▶日時 7月15日(火)午前9時15分から ▶場所 習志野健康福祉センター ▶申し込み 地域保健課 ☎475-5152

6月の献血

- 7日(土)午前10時～11時45分・午後1時～4時、フルルガーデン八千代店(八千代市献血推進協議会主催)
- 14日(土)午前10時～11時45分・午後1時～4時、フルルガーデン八千代店(八千代市女性団体連絡協議会主催)

情報ぎやらりー

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



阿蘇公民館 ☎488-1185

◆グリーンカーテン作り & ゴーヤクッキング・全2回 「琉球アサガオ」とめずらしい「白ゴーヤ」を使って夏の定番グリーンカーテンの作りを学びます。また、ヘルシーなゴーヤ料理の調理法も。苗は用意します。成人対象。先着12人 ☎6月11日(水)午前9時30分～正午、6月18日(水)午前9時30分～午後1時30分。費1,200円(2回分) ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ

◆「おしゃべり&エコ」簡単ふかふか布ぞうり作り 素足に快適で健康によいぞうり。古い布を再利用して作ります。筆記用具持参。成人対象。先着6人 ☎6月19日(木)午前9時30分～11時 費500円 ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ

◆ヘルシーセミナー「もっと知りたい太極拳」 ゆったりとした動きで健康増進。ダイエット効果、癒やし効果もあります。各回先着15人。上履き用の靴持参。運動できる服装で参加を ☎6月21日(土)・28日(土)午後2時～4時 ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ

◆茶道～おもてなし～全6回 盆路点前のお稽古を通しておもてなしについて学びます。白い靴下持参。袱紗、扇子もあれば持参。市内在住または在勤の成人対象。先着10人 ☎7月10日・24日、8月28日、9月11日、10月9日・23日のいずれも木曜日午前9時30分～正午 費3,500円(6回分) ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ

陸公民館 ☎450-2390 ◆手づくり工房「布ぞうり」・全3回 不要な布を再利用した布ぞうり作りを学びます。木綿布、裁ちばさみ、ボンド持参。市内在住または在勤の成人対象。先着20人 ☎6月25日、7月9日・23日のいずれも水曜日午後1時30分～4時 費100円(材料費) ☎6月2日(月)午前9時から電話か直接同館窓口へ 八千代台東南公民館 ☎485-4811 ◆東南いきいき倶楽部・全16回 八千

代の自然・歴史や能楽体験、ヨガ体験、音楽鑑賞会(フルートアンサンブル)、糸たわし作製、ボランティア講座など。市内在住または在勤の60歳以上の成人対象。抽選24人 ☎7月10日～27年3月12日の主に第2・第4木曜日、午後1時30分～3時30分 費500円(保険代など。材料費は別途) ☎往復はがきに住所、氏名、電話番号、年齢、返信先を記入し、〒276-0033八千代台南1-11-6同館へ郵送。6月13日(金)消印有効



大和田図書館 ☎482-3240

◆絵本の読み聞かせ講座 / 初級編・全2回 地域や学校で、絵本の読み聞かせのボランティア活動を行っている人対象。先着40人 ☎6月20日(金)・27日(金)午前10時～正午 ☎午前9時から電話か直接同館窓口へ



郷土博物館 ☎484-9011

◆やち博講座 郷土の歴史や文化について学びます。『八千代の講-十九夜講と子安講-』下高野・高津地区などの調査報告と講の役割などの講演。先着100人 ☎7月6日(日)午後2時～3時30分 ☎電話か直接同館窓口へ

◆博物館子ども体験教室 普段行えない「火おこし」、「石器体験」をします。小学校3年生以下は保護者同伴。各部先着30人程度。動きやすい服装で参加を ☎6月29日(日)①午前の部 午前10時～正午、②午後の部 午後2時～4時 ☎電話か直接同館窓口へ

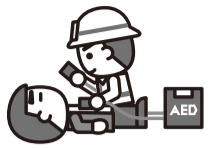


総合生涯学習プラザ ☎487-3718

◆おしゃべり上手になるために～似合う色(パーソナルカラー)発見講座～塗り絵で自分に似合う色を見つけます。色鉛筆または水彩絵の具持参。成人女性対象。先着20人 ☎6月11日(水)午後1時30分～3時30分 ☎午前9時から電話か直接同プラザ窓口へ

消防本部警防課 ☎459-7804 ◆普通救命講習(成人) AEDを含む心肺蘇生法など。修了者には「普通救命講習修了証」を交付。市内在住または在勤・在学の人対象。先着20人。※申込者が少数の時は中止の場合あり ☎6月15日(日)午前9時～正午 費530円(教本代など) ☎中央消防署 ☎6月6日(金)

までに電話で同課へ。午後5時15分以降と土曜・日曜日は ☎459-2441へ



環境緑化公社 ☎458-6446 ◆緑の講習会「ハンギングバスケット講習会」庭のアクセントに、夏の花を使って、色鮮やかなハンギングバスケットの作り方や、花の育て方を学びます。先着20人 ☎6月19日(木)午後1時30分～3時30分 ☎八千代台公民館 費2,000円 ☎6月2日(月)から11日(水)までに電話か直接同公社窓口へ



地域子育て支援センター

◆子育てワークショップ「おしゃべり広場」子育てに関することをお母さん同士でおしゃべりしませんか。保育あり、要予約。時間はすべて午前10時15分～11時45分 【あいあい ☎482-0952】子育てしながら自分の時間をもつということ/6月3日(火) 【すてっぷ21大和田 ☎486-7455】イヤイヤの時期、どう付き合う?/6月10日(火) 【すてっぷ21勝田台 ☎487-4827】子育て中の近所づきあい/6月18日(水)

文化・スポーツ振興財団 ☎483-5111 ◆県民の日記念コンサート コーラスグループ「スイートボイス」、八千代市合唱協会加盟5団体が出演 ☎6月14日(土)午後2時開演(午後1時30分開場) ☎市民会館 ☎当日直接会場へ ◆県民の日記念行事 人形劇まつり 市内の人形劇サークルによる、影絵、腹話術、人形劇。乳幼児～小学生対象 ☎6月22日(日)午前10時30分と午後1時30分から ☎八千代台文化センター ☎市民会館、八千代台・勝田台文化センター、総合生涯学習プラザ、各公民館、各図書館、文化・スポーツ課(教育委員会庁舎内)で整理券を配布します

市民体育大会



■弓道 市内在住または在勤、在学の高中生以上の経験者。近似的・個人戦 ☎6月15日(日) ☎市民体育館 ☎当日の午前9時までに直接会場へ。事前申し込みは、電話で栗原 ☎485-3071へ

市民伝言板

- すくすく文庫「人形劇とおはなしの会」人形劇「はらぺこおむし」、音楽劇、布絵本ほか。6月4日(水)11時～11時30分・11時45分～12時15分、村上児童会館すくすく文庫。岡山 ☎(484)33336
- 集団指導者初級認定講習会・全8回 子どもたちの指導と見守りのための基礎的な知識や安全対策を学ぶ。先着30人。6月16日(月)～27年2月16日(月)の間。おおむね月曜日開催。福祉センター。3500円。申し込みは、八千代市子ども会育成連絡協議会・若島 ☎(484)3863へ
- ガールスカウト57団アイキヤンプ アウトドアアクティビティ。幼稚園年中・小学校4年生までの女子対象。保護者同伴。兄弟の男子も参加可。7月5日(土)10時～15時、ガキ大将の森。3000円。6月15日(日)までに鶴岡 ☎(482)9211へ
- 八千代シニアダブルスピンポン大会 市内在住・在勤・サークル加入者で、満60歳以上の人(本年60歳を迎える人も可)対象。男子(W)、女子(W)、ミックス(W、女性同士のペア可)。Aランク、Bランク、5組のリーグ戦。決勝トーナメントは行いません。7月25日(金)9時開演、市民体育館。参加料600円。申し込みは7月5日(土)までに、はがきで〒276-10042ゆりのき台7-17-11徳永勝美 ☎(484)3051へ郵送。八千代市卓球連盟HPでも申し込み可。ペアが決まらなくても当日抽選などを希望する人はその旨を書き添えてください
- ◆ミニ・ガイド
- 6月の習志野演習場訓練日程 気象条件などにより一部変更または中止する場合があります。【落下傘降下訓練】飛行機：18日(水)・20日(金)・23日(月)・24日(火)・27日(金)8時～18時、16日(月)・19日(木)・26日(木)8時～21時。ヘリコプター：2日(月)・5日(木)・11日(水)8時～20時、4日(水)・9日(月)・10日(火)8時～21時。【ヘリコプター離着陸訓練】2日(月)・5日(木)・11日(水)8時～20時、4日(水)・9日(月)・10日(火)8時～21時。詳しくは市HPををご覧ください。習志野駐屯地広報班 ☎(466)2141
- 北千葉広域水道企業団職員募集(27年4月採用) ▼職種 一般事務(上級)、土木(上級)、水質(上級)、各1人程度。詳しくは同企業団HPをご覧ください。北千葉広域水道企業団総務調整室 ☎(345)3211
- 電波利用環境保護周知啓発強化期間 「私たちの生活安全を脅かす不法電波をシャットアウト!!」総務省では、6月1日から10日までを「電波利用環境保護周知啓発強化期間」として、電波を正しく利用していただくための周知・啓発活動及び不法無線局の取り締まりを強化します。電波は暮らし

19万人のひろば

「子ども110番の家」 プレートの掲示にご協力ください

子どもたちの安全を守るための緊急避難場所として、市内各所に「子ども110番の家」のプレートを設置。小学校の保護者が中心となり管理運営を行っています。プレート掲示の依頼があった場合は、協力をお願いします。詳しくは、青少年課 ☎481-0306へ



プレートのデザインは2種類あります

ありがとうございました

「グリーンカーテン事業に活用してください」と、鈴木特殊化工株式会社から寄附をいただきました。
▶グリーンカーテン 一式 ▶ベルポット 210枚

ネット社会のこわさを知ろう

高津フレンズプラスワン「安全な利用法」

ゲームやインターネットなど、多くの機能を持つ便利なスマートフォン。利用者が広がり、大人よりも上手に使いこなす小・中学生も増えています。一方で、トラブルに巻き込まれるケースも増加しています。

5月2日、高津公民館の主催講座「インターネットの安全な利用法」では、グリー(株)の小木曾健さんが、ネット社会の危険性などを講演しました。軽い気持ちで投稿した写真などの個人情報が悪用されて将来に致命的な影響を及ぼすことも。匿名で載せたつもりの情報も数時間で個人が特定され、ネット上で拡散されてしまいます。トラブルから子どもを守るためにも、大人がネット社会の恐ろしさを認識し、子どもたちに緊張感と自覚を持たせることが大切です。



▶子どもが持つスマホの機能を親が使えることがトラブルの防止に

私も泥んこになって田植えしました

島田地区の水田で「家族お米作り体験」

5月3日、新川沿いの水田で「家族お米作り体験」が行われ、22家族98人が参加しました。田植え開始の合図で、苗を1株ずつ植えていきました。最初は恐る恐る足を踏み入れていた子どもたち。次第に柔らかい泥の感触にも慣れ、田植えを楽しみました。

この日に植えた品種はコシヒカリで、収穫は9月頃。1株からお茶碗約1杯分の玄米が取れます。「時々成長の様子を見に来てください」と農事組合法人「島田」の荻原さん。参加者は「稲刈りも楽しみ」と笑顔で会場を後にしました。



▶普段しない体験に親子の会話が弾みます

青年海外協力隊員としてジブチ共和国の 難民キャンプで「生きる力」を身に付ける

ひかる
山田輝之さん (26歳)



青年海外協力隊員として、ジブチ共和国に2年間派遣された山田輝之さん。4月30日に市長表敬訪問が行われ、現地での体験を報告しました。

なぜ、青年海外協力隊に応募を？

大学在学中にインターンシップで訪れたバングラデシュで、農村部の児童養護施設に行き、貧困を目の当たりにしたことがきっかけです。施設の子供たちと接する中で、自分にも何か力になれることがあるのではと思い、協力隊への参加を決意しました。

現地では、どのような活動を？

難民キャンプ内にある青少年センターで、主にソマリア・エチオピアからの難民の青少年を対象に、英語の歌に合わせて一緒に踊ったり、折り紙の指導を行ったりしました。エイズなどの啓発活動、スポーツ活動も行いました。特に印象に残ったことは、難民キャンプの子供たちと一緒に、本のしおりを作ったこと。完成したしおりを現地に駐留する海上自衛隊の隊員に販売し、その収益を辞書や絵本などの教材購入に充てたほか、孤児の生活向上に役立てました。

活動を進める中で、日本と全く異なる環境で予定どおりに事が運ばないこともたびたび。誰にも頼れない状況で、困難にぶつかると心が折れそうになりました。しかし、現地スタッフと働き始めて1年が経った頃、青少年センターの運営について、彼らが自ら考え、自分のやりたいことを私に提案してくれてきたことがあり、私にとっての大きな喜びでした。

現地の生活で大変だったことは？

水道水が飲み水や料理に使えなかったことです。ジブチでは、海水を浄化して水道水にしているため、塩

分が残っており、しょっぱいです。一部の裕福な家庭ではミネラルウォーターを飲み水としていますが、多くの家庭では塩水を飲んでいました。生まれたときから塩水を飲んで育った子どもたちにミネラルウォーターを飲んでもらったことがあるのですが、彼らが「これは水ではない」と話していたのが印象的でした。

参加して、一番変わったことは？

どんなに大変なことや辛いことがあっても、乗り越えられるだけの力を身に付けたことです。滞在中は、「どうにかなる」という楽観的な気持ちと「どうにかする」という強い意志を常に持って過ごしました。派遣前は神経質な性格でしたが、帰国後は家族から「細かいことを気にしなくなったね」と言われました。「生きる力」が鍛えられました。

将来はどういう道に進みたいですか？

まずは日本で働き、日本のことをもっと知りたいです。行政の立場で地元の教育に携わっていきたいです。



▶ものづくり活動で得た収益で購入した本を贈呈する山田さん

やちよ俳壇

498回

小林希世子選

基石	打つ男の子の指や	緑立つ	大和田新田	松本	真佐
家毎に	何かを咲かせ	春深し	八千代台北	大島	宏
散り際	を風に任せて	桜満つ	八千代台北	小川	育代
芽吹き	時仏間の窓を	全開に	村上団地	中山	幸子
投葉を	待つ間の窓の	花吹雪	勝田台南	穎原	静子
山桜	根元に一つ	鶏の塚	村上南	平野	織江
耕人の	鋤の一振り	音確か	大和田新田	熊谷	文男
誰も居	ぬ広場に燃ゆる	つつじかな	勝田台	大木	昭子
葉桜や	背に頃合の	風吹いて	大和田新田	浅香	満子
剪定の	枝より落つる	樹液濃し	大和田新田	軽石	信子
春愁や	鉛筆の芯ふと	匂ひ	勝田台	手代木	敬子
臘夜の	湯舟にゆるりと	手足伸ぶ	勝田台	杉本	美恵子
春深し	出雲大社の	松香り	大和田新田	竹内	禎子
画架立	てし人も風景	山桜	八千代台南	豊永	純子
青空の	嵌め絵となり	て白木蓮	勝田台	三橋	昇
花ぐもり	歳時記を繰る	茶房かな	勝田台	椎名	泰光
甘茶仏	拝す後ろの	物産展	高津団地	横田	久子

選評

一句目、「緑立つ」は松の芯の事で、花が終った後で蕊が長く伸び緑色の新芽が軸のようにふき出して初々しく美しい。姿勢を正し基石を打つ少年の細くて長い指先に秘められた力が季語と呼応する。二句目、「春深し」は晩春の爛熟しきった頃の感で、「行く春」への哀惜の情を含む。どの家にも花が咲き競い、そしてそれが終る。春深し妻と愁ひを異にして「安住」三句目、今は満開の桜だがやがては散る。その時は潔く風に任せよう…。桜の眩しさを自分の人生にも重ねて見る作者。対象物になり切った詠む事が大切。俳句は先ず「写生」。その中へ自分が入れば良い。

リサイクル・ガイド

消費生活センター ☎485-0559

●この欄のお問い合わせは消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時まで(午後4時～5時は☎483-1151へ)。市内在住の人が対象です。企業・団体の利用はできません。
【あげます】 ▶プラスチック製衣装ケース2個(押入れ用) ▶アンティーク風西洋人形 ▶紳士礼服(170cm) ▶低反発マットレス(シングル・厚さ8cm)
【ゆずって/有料】 ▶八千代高校制服(スカート:ウエスト63cm) ▶ぶら下がり健康器 ▶村上東中学校制服(スカート:ウエスト66cm、丈63cm) ▶大和田西小学校体操服 ▶幼児用自転車(年中～小学校低学年用)

テレビ
広報

やちよNAVI

“健康寿命”をのぼそう
～介護が必要となる前に～

J: COMチャンネル(デジタル放送11ch デジアナ変換放送2ch)で1～15日12時、20時30分/各15分間